

様式第17号（第17条関係）（その1）

火災番号	—
------	---

消防署長 様

年 月 日

住 所
氏 名
申告者 生年月日
職 業
電 話

不 動 産 り 災 申 告 書

り災年月日	年 月 日	1	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者		
2	り災した所在地					
3	建築・購入年	建築又は購入金額				
		推定・記録・記憶・不明				
	明治 大正 昭和 平成 年 月	3.3m ² (坪)当たりの金額(円)	総金額(円)			
4	修繕・改築	取得後の経過				
		年 月	修繕・改築した箇所	修繕・改築に要した金額(円)		
		大正 昭和 平成 年 月	年 月			
	増築	年 月	増築の概要	増築面積(m ²)	増築に要した金額(円)	
大正 昭和 平成 年 月		年 月				
5	り 災 前 の 建 物 詳 細					
	構 造	屋 根	外 壁	階 数	建物面積(m ²)	延べ面積(m ²)
	建物の用途	居住世帯数			世帯	居住人員
6	建物のり災状況(焼損・水損・爆発・その他)					
	り 災 箇 所	面 積		見 積 額		

火災番号	—
------	---

建物・収容物以外のり災状況			
り災物件名	り災の別	数量または面積	経過年数
7	焼・消・爆・他		
	焼・消・爆・他		
	焼・消・爆・他		
	焼・消・爆・他		
	焼・消・爆・他		
	焼・消・爆・他		
火災保険の契約			
契約会社名	契約年月	保険金額(万円)	

備考

- この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入して下さい。
- この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出して下さい。
- この申告書は、建物1棟について1枚を使用して下さい。

記載要領

(1の欄)

り災物件と申告者との関係の欄は、あてはまるものを○で囲んで下さい。

(3の欄)

- 各欄の記入にあたって、それが推定によるものか、記憶に基づくものか、あるいは帳簿や契約書などの記録によって明らかなものか、いずれかあてはまるものを○で囲んで下さい。
- 総金額は、り災した建物の総計金額のことです。

(4の欄)

建物を取得してから、り災するまでの間に修繕又は改築した箇所を具体的に記入して下さい。

(5の欄)

- 建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場、又は工場のように、使用されている用途を記入して下さい。
- 坪を平方メートルで表す場合は、3.3を乗じて下さい。

(6の欄)

焼損、水損、爆発、その他の別を○で囲み、時価見積額を記入して下さい。

(7の欄)

- り災物件名の欄は、堀の類、庭木の類、看板など、り災したものを記入して下さい。
- り災の別の欄は、あてはまるものを○で囲んで下さい。ただし、焼・消・爆・他の意味は次のとおりです。
 - 焼：燃えたもの、熱で浸されたものなど。
 - 消：消火するために壊されたもの、濡れたもの、汚れたもの。

- (3) 爆：爆発現象により破壊，破損されたもの。
- (4) 他：煙で汚れたもの，運び出すときに壊れたもの，避難するときに壊れたものなど。